

第8回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2017年5月13日（土）～14日（日）

@サンポートホール高松、高松シンボルタワー、JR ホテルクレメント高松

ワークショップ 2	
企画名	根拠に基づいた予防医療：個々の患者に対するアプローチ、地域に対するアプローチ
日時	2017年5月13日（土） 8:45～10:15
会場	第4会場（サンポートホール高松 ホール棟 6F 61会議室）
企画責任者	向原 圭（久留米大学医療センター総合診療科）
定員	30名
開催の目的・概要	
<p>【開催の目的】 個々の患者、および地域に対して根拠に基づいた予防医療をどのように提供したら良いかについて参加者全員で考える。</p> <p>【概要】 日本で行われている予防医療の多くは残念ながら科学的根拠に基づいていない現状にあります。現場では法律や制度の壁に悩みながら、個々の患者に対して予防医療を提供しているのが現状です。本ワークショップでは、日常診療での疑問点や問題点について共有することから始めます。その後、根拠に基づいた予防医療とは何か、個々の患者や地域に対し、どのようなアプローチを行えばよいかについて多職種で考えていきたいと思えます。また私たち予防医療教育ワーキンググループで行っている文献レビューの活動についても紹介します。</p>	